



スローガン

市民と共に社会開発を推めよう

○会員数 79名
○年会費 36,000円

第15代理事長
長谷川 浩一

- 副理事長
岡ノ谷 貞夫
小森 邦男
八木 橋 孝一
遠藤 博之
- 専務理事
早川 洋典
- 総務委員長
飯田 勝利
- 広報委員長
船引 廣一
- 社会開発委員長
川田 貴一郎
- 青少年開発委員長
飯島 裕
- 経営開発委員長
清水 国善
- 指導力開発委員長
松島 健一郎
- 会員委員長
影山 晴美
- 監事
相場 恒一
岡部 功清
江原 清

この年のLOMのスローガン「市民と共に社会開発を推める」ため、より多くの市民に青年会議所運動を理解していただき事業に参加していただく必要から、広報誌の対外版の発刊や、各界からの会員を募集。また、次の年度に継続となったが賛助会員の募集も行うことになった。そして、歩け歩け運動、歩行者天国の実施、293号線交通運動等の市民参加事業を行った。また、より住み良いまちづくりのための「市民意識調査」アンケートの配布、回収、集計を行い、この分析結果が次年度に発表され、その後の足利市の志向を定める重要な資料になると共に足利JCの運動の指針を決める錠となった。JCデー統一事業としては青少年との対話集会「オリンピックゴールドメダリストと語ろう」を行い、市内の青少年に大きな夢を与え、明日を担う青少年の健全育成に役立てることができた。また、この年、勝浦JCと姉妹JCを締結し、第1回目の交流として会員家族の海水浴が実施された。尚、日本JC小野会頭は、ヤング・ブルー計画・3万人対話集会で全国を回りながら、足利JCの伝統である「居酒屋の青春」を高く評価した。



足利JCの主な出来事

- ◆納涼家族会
- ◆交通安全キャンペーン
- ◆第1回歩行者天国
- ◆足利まつり共催
- ◆中学野球大会
- ◆ヨハンシュトラウス楽団演奏会



足利市の主な出来事

- ◆久野公民館が完成
- ◆東部学校給食調理場が完成
- ◆八幡こども館が開館
- ◆毛野第2住宅団地の造成完了
- ◆足利学校門の復元工事が完成



排気ガス測定装置が設置される



通7丁目切り通しの拡幅工事

この年の代表的なニュース

- ◆連合赤軍浅間山荘事件
- ◆ゴムで横井さん救出
- ◆沖縄返還
- ◆日中国交正常化
- ◆テルアビブ空港で日本赤軍、自動小銃乱射
- ◆パレスチナゲリラ五輪村襲撃

- ☆流行語
「三角大福戦争」、「ナウい」、
「若葉マーク」
- ☆流行歌
・喝采（ちあきなおみ）
・虹をわたって（天地真理）
・結婚しようよ（吉田拓郎）
・瀬戸の花嫁（小柳ルミ子）
・この広い野原いっぱい（森山良子）